

次世代自動車関連技術研究会事業ワークショップセミナー 「車載電装品の回路設計技術」 ～スマートな電池利用に向けて～

鳥取県産業技術センター 機械素材研究所（米子市）では、自動車「電動化」への移行を背景に、車載関連機器部品の高性能化や大電流化に対応が急がれていることを受け、「車載電装品の回路設計技術」をテーマに、ワークショップセミナーを開催いたします。

日時 2022年 **7月29日**（金） **13:30～16:30**

会場 （地独）鳥取県産業技術センター 機械素材研究所

対象 自動車関連分野の技術開発に携わる、もしくは今後携わる予定で、新たな技術分野に関心のある県内企業の技術者、研究者、経営者等

定員 ~~15名（Web併用）会場参加は申込順に先着15名、Web参加人数制限なし~~
Web開催に変更となりました（人数制限なし）

参加費
無料

講演（13:35～14:25）

次世代自動車電池の研究開発と周辺技術 ～車載用電池に適した酸化物系負極材料～

講師： 国立大学法人 鳥取大学 工学部 准教授

薄井 洋行 氏

内容： 次世代自動車の重要部品として急拡大する電池部材市場において、高性能電池開発が世界中でしのぎを削って行われています。その中で、リチウムイオン電池やナトリウムイオン電池の負極に活路を見出し、研究開発を行っている取り組みやその成果をご紹介します。



〔経歴〕
薄井 洋行（うすい・ひろゆき）
鳥取大学 工学部 化学バイオ系学科
准教授 博士（工学）

2003年
産業技術総合研究所 界面ナノテクノロジー
研究センター 博士研究員
2005年
神戸大学 先端研究推進部門
研究機関研究員

2007年
（財）電気磁気材料研究所 光学材料
グループ 研究員
2009年
鳥取大学 工学部 助教
2013年より現職

ワークショップ（14:40～16:30）

電池／モーター駆動系電装品の回路試作 共同実験

講師： （地独）鳥取県産業技術センター 機械素材研究所 上席研究員 福谷 武司

内容： 電池の充放電、モーター駆動について基本的な設計試作モデルを用いて、共同実験を行います。また、動作させるために必要な電子部品、制御回路構成、耐熱対策等の技術ポイントを説明して理解を深めます。そして、センターで保有している機器の活用について関連性等を説明します。

>> 裏面参加申込書によりFAXまたはE-mailでお申し込み下さい。
>> 本ご案内はホームページにも掲載しています。 <https://tiit.or.jp>

ワークショップセミナー「車載電装品の回路設計技術」

- 参加申込書 -

(後日、招待メールを記載いただいたメールアドレスにお送りします)

企 業 名		
所 在 地	(〒 -)	
電 話	() -	
参 加 者①	名 前	
	所属・役職	
	E-mail	
参 加 者②	名 前	
	所属・役職	
	E-mail	
参 加 者③	名 前	
	所属・役職	
	E-mail	

■ 申込み先

FAX : 0859-37-1823

MAIL : tiitkikaisozai@tiit.or.jp

■ 申込み期限

2022年7月27日(水)

担当:

地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター
機械素材研究所 機械・計測制御グループ 福谷

TEL: 0859-37-1811